

【2016年9月14日公開】



YJFX! 特別レポート

『相場の流れが決まるか！
9/21 「日米金融政策」発表』



遠藤 寿保 氏

執筆者：YJFX!FXエバンジェリスト



相場の流れを決めるか！日銀金融政策会議は9/21！

●9/21、FOMCと日銀で、「米ドル/円」のトレンドが変わる

イエレンFRB議長は、8月末のジャクソンホール会合の講演で、「雇用や物価が目標に近づいているとし、ここ数カ月で利上げを行う根拠が強まった」と発言。また、フィッシャーFRB副議長は「年内2回以上の利上げもありうる」などと米金融当局のメンバーは米国の早期利上げを示唆した。

しかし、9月の米ISM製造業景気指数は49.4（予想52.0）、米雇用統計では非農業部門雇用者数が15.1万人（予想18.0万人）、米ISM製造業景気指数が51.4（予想55.0）と大きく下振れし、直前になって9月の米国利上げに関する思惑は、不透明感がでてきた。

また、9月21日（水）には、FOMCより先に日銀の金融政策決定会合が行われる。こちらでも1月にマイナス金利の導入以降、円高傾向が続いていて、追加緩和策が後手に回っている感は否めない。浜田内閣官房参与は、FOMCの前に政策金利の変更を行うことに否定的なコメントを出したが、黒田日銀総裁が9月21日（水）に追加緩和を行うかどうかにより、相場の流れを決める分岐点になりそうだ。

●後手、後手の日銀

2012年以降、黒田日銀総裁は、2%の物価上昇率を目指し、大胆な金融緩和策（黒田バズーカ）を打ち出し、世界の金融マーケットから一目置かれる存在となった。しかし、2015年6月以降は、注目されるあまりに、日銀の政策が裏目、裏目と円高を誘発している。ここにきてマイナス金利誘導に関しても、「費用（コスト）もあれば効果（ベネフィット）もある」と強気一辺倒だったコメントにも変化が出てきた。マイナス金利策が悪い政策ではないかもしれないが、打ち出すタイミングが悪かったのかもしれない。これまでは「黒田バズーカ」が絶妙なタイミングだっただけに、このままでは2%の物価上昇率を達成することは難しく、原油価格の下落を考慮したうえで、物価上昇を目指すためには、更なる施策が必要なのは明白であり、9月21日（水）には、切れ味を見せてほしいものだ。

● 利上げをしたい、FRB

FRB は、リーマン・ショック後、世界的な経済・金融市場の混乱に対処するため、政策金利であるフェデラルファンド (FF) レートを 2008 年 12 月に 0.00%~0.25%まで引き下げた。その後、いつ「利上げ」を開始するのかが市場の焦点となっていたが、2015 年 12 月の FOMC について「利上げ」に踏み切った。しかし、米国以外の日・欧が金融緩和方針を取っているため、米国の利上げが、米株のみでなく新興国株などにも影響を与えるため、この 9 月は、慎重に慎重を重ね利上げ時期を探っていたはずである。11 月の米国大統領選挙を前に、金融正常化のためにも利上げに踏み切りたいというのが本音ではないか。日米金融政策を以下 4 パターンから「米ドル/円」予想してみたい。

- ① 日銀追加緩和+ FOMC 利上げ
- ② 日銀追加緩和+ FOMC 金利据え置き
- ③ 日銀追加緩和ナシ+FOMC 利上げ
- ④ 日銀追加緩和ナシ+FOMC 金利据え置き

①の場合「米ドル/円」は、105 円台から 107 円台へと上昇し、1 年近く続いた下降相場が終了し、年末に向けては 110 円台の可能性も出てくる。こうなると完全にトレンドチェンジといえそうだ。

②の場合は 103 円台から 105 円台へ反発後、100 円台挑戦と予想する。

③の場合は 100 円台挑戦後、103 円台から 105 円台と予想する。

④の場合は 100 円台挑戦後、95 円台を目指す暴落と予想する。

メインは「FOMC」であるが、日銀の内容も重要になってくる。最近の日米金融当局の発言を考慮すると③の確率が高いように思われる。

●テクニカル分析



2016年以降、「米ドル/円」は日足ベースの一目均衡表において、一度も雲を突破できていない。1月29日（金）には、日銀のマイナス金利導入で121.68円から反落。5月30日（月）には、米国の利上げ観測から111.45円まで上昇したが利上げ見送りで反落。7月21日（木）には日銀の追加緩和期待が高まり107.49円まで上昇したが、追加緩和ナシで反落。そして、9月2日（金）には、再度米国利上げ懸念で104.32円まで上昇したが、弱い米経済指標で失速となり、今年5度目の挑戦が9月21日（水）にぶつかりそうだ。雲の下限が102.30円、上限が103.40円と切り下げていることもあり、突破の可能性は高まりそうだ。

2016年9月12日（月）執筆

【執筆者: YJFX!FX エバンジェリスト 遠藤寿保】

98 年日本初の FX 事業開始から Web 広告やセミナー運営、リスク管理啓蒙など FX 業務全般に携わる。数多くの一投資家と接しながら、現在 YJFX!にて FX エバンジェリストとして情報配信、FX コラム執筆・セミナー活動等を行っている。

▼FX エバンジェリスト遠藤寿保 ブログ『なっとく FX 』は以下アドレスより日々更新中。
<http://fxevangelist.tumblr.com/>

【本レポートの趣旨】

本レポートはワイジェイFX株式会社より発行しているレポートであり、情報提供のみを目的としております。本レポート中のコメントは独自の見解に基づいたものであり、ワイジェイFX株式会社にレポート中の情報・意見等の公正性、正確性、妥当性、完全性等を明示的にも、黙示的にも一切保証するものではありません。

また、本レポート内のコンテンツ、データに関する著作権はワイジェイFX株式会社に帰属しております。コンテンツ、データ等は私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピー等はおやめください。

さらに、かかる情報・意見等に依拠したことにより生じる一切の損害について、ワイジェイFX株式会社は一切責任を負いません。

最終的な投資判断は、他の資料等も参考にしてご自身の判断でなさるようお願いいたします。